

フォト
トピックス

秋の大祭 佐世保くんち



二日目 湯立神事 5



11月1日、龜山八幡宮の秋の大祭「佐世保くんち」が始まり、八幡宮では、東大久保町三組の稚児行列 1 や佐世保インターナショナルレディーズクラブ 2 による奉納踊りなどが披露されました。
その後、ご神体に乗せた御神幸行列が市中部を練り歩く「お下り」が行われ、笛や太鼓の音とともに、約五百人が行列をなして八幡宮を出発。三ヶ町、四ヶ町アーケードなどを経由し、お旅所である松浦公園まで練り歩きました。松浦公園では、奉納踊りとして、園児の剣舞 3 や女子高校生による

獅子舞 4 などが披露されました。
2日には、無病息災を願う「湯立神事」 5 が松浦公園で厳かに執り行われました。
3日には、和太鼓や子ども樽みこしなどさまざまな奉納踊りが披露された後、三ヶ町商店街の有志が「蛇踊り」を奉納。青色の大蛇 6 と赤色の子蛇 7 が迫力ある舞を披露すると、集まった見物客などから何度も「モッテこーい」の声が掛けられました。
この日、ご神体が八幡宮まで戻る「お上り」 8 が行われ、祭りは幕を閉じました。



三日目 奉納踊り、お上り

